



## ちょうふ雑木林会議開催

5月15日(月)

仮称「ちょうふ雑木林会議」が文化会館たづくり303会議室にて開催されました。これは環境市民懇談会メンバーの中原さんの呼びかけにより、市内の樹林保全活動にかかわっている5つグループの方と市役所環境保全課及び緑と公園課の課長さんが参加して開催されたものです。

参加者の自己紹介のあと、中原さんが考えている会の姿について右のような趣旨説明がありました。参加者からは、活動を始めて5年目、1年目、それぞれの悩みや活動の工夫などを話し合う場として有意義という意見がだされました。出席者の賛同により今後も年に数回「連絡会」として継続して開催していくことが決まりました。次回は7/18に開催。会の進め方など具体的な話し合いに入ります。



呼びかけ人の気持ち

調布の自然(樹林)のすばらしさと管理作業の楽しさを多くの市民に伝え、それを守っていく方法を皆で考える。

日ごろの保全活動で出てくる色々な悩みを語りあい、少しでも解決の手助けになる場にしたい。

樹林地ごとに特徴があるのでその違いの面白さを知ること、また都市近郊ゆえの防犯対策など地域密着型の「調布方式樹林地管理」の認識を確立させ「ちょうふ雑木林ルール」のようなものを作りたい。

少ない資金でどのように楽しい活動を続けていくか、市からの援助金援助内容等の円滑な活用体制作りをしたい。

それぞれの樹林地の自然状況を把握し、環境変化がわかるような代表的植物リストを製作し、市民に知らせたい。

## 仙川からつつじヶ丘近辺の古木を訪ねて

ちょうふ そぞろ歩き by 環境モニター

5/27(土)

あいにくの雨でしたがスタッフと合わせて21名の参加で仙川を出発。目に付く古木を見ながら「そぞろ歩き」を楽しみました。参加者には近くにお住まいの方もいて、「ここにも大きなケヤキがあったのに切られてしまったんですよ」と教えられることもありました。

甲州街道沿いでは馬宿も営んでいた川口家の前でスタッフが懸命に滝坂のことなど説明しますが、騒音で聞きとりにくかったようです。

250年という金子のイチョウは枝おろしをされたばかりで、やや寂しい姿。巨木を保持していく持ち主の方には大変なご苦労もあるようです。最後は旧金子村の鎮守の神様である巖嶋神社で解散。

感想をお聴きする間もなくかなりの雨が降ってきてしまいました。次回は10月に開催予定です。



大きく樹冠を広げた小林農園のネムノキ 残念ながら花の時期はこれから。



# 樹林地保全活動マップ

## どんぐり林公園

どんぐり林公園は富士見町の住宅に囲まれた小さな公園です。大きな木が枝をひろげ少々暗い所でしたが、冬に市が樹木の整備を行ったので日光が差し込み、春はスマレを見ることができました。

ここでの活動は、「雑木林塾」が作った「落ち葉だめ」の維持のため落ち葉を集めての入れ替え作業と整備作業で夏と冬の2回行っています。春のスマレに続きこの夏はどんな新顔の植物に出会えるか楽しみです。

(富士見町地区協議会：千葉)



カニ山の会



若葉町第3緑地

市が買い取った崖線で昨年末から毎月第2日曜に活動を始めた会です。長い間放置された崖線斜面は落葉樹が点在する常緑樹の密林と化していますが、日本本来の照葉樹林としての生物多様性を保持しています。樹種別色分けマップを作成することによって今後の方針や手入れ場所がわかりやすくなりました。

調布市内でもっとも自然の残る国分寺崖線を大切にしようと、環境保全課主催の「雑木林塾」を卒業した市民が中心となって作った自主活動グループです。

始まってから1年ちょっとですが、うっそうとしていた「カニ山東樹林」の手入れはもちろん、実生木の調査や利用者への聞き取り調査など、様々な活動をやってきました。

10数人のメンバーが毎月第2土曜を楽しみにできるよう、現場でそれぞれの考えを聞きながら作業をすすめています。興味のある方はいつでも環境保全課へお問い合わせください。



入間・樹林の会

6年ほど前から調布市が買い取った樹林地の保全に取り組んでいます。

市内で最も早く活動を始めたグループで、真っ暗だったヤブが今では明るい林になり雑木林特有の花や植物も戻ってきています。年に数回講師の先生のアドバイスを受けながら、毎月第3日曜に植物調べや保全活動をおこなっています。

人が楽しめる場所であることと、護るべき物を護ることを両立させ、国分寺崖線のネットワークの一角であることを念頭において活動していきたいと思っています。

1ページで紹介した雑木林会議に参加した保全グループの活動場所マップです。原則毎月1回休日に活動していますので、ぜひお近くの活動グループに参加して保全活動を楽しんでください。

人為的に作られた公園とは違い、自然に咲いた花やこぼれた種から芽生えた樹木など、自然の囁きは私たち市民にとって特別な感動を与えてくれる場所となっています。数十年ですっかり変わってしまった調布のすばらしい自然景観を少しでも残していこうではありませんか。



トネアザミ



ヒヨドリジョウゴ



シュンラン



凸凹山公園WS

調布の西部地域、若宮八幡神社の西側にわずかに残る布田崖線緑地で2000年からワークショップが始まりました。

整備されていなかった起伏のあるこの緑地で、毎月第4日曜日の午前中、地味だけれど根気よく、手入れ中心の活動が続けられています。普段は開放されていないので、地元の市民にもあまり知られていないため、現地の魅力を知ってもらえるように、年に数回、野遊び的なイベントを実施して参加者に楽しんでもらっています。イベントの時だけでなく普段の活動にも参加者が定着することを望んでいます。

(布田崖線緑地を考える市民の会：石原)

最近の活動の様子はぜひブログをご覧ください。<http://blog.livedoor.jp/fgr/>

## へび山

# 市民活動カレンダー & おしらせ

## 環境モニター

6/3(土) 10:00~12:00

集合場所: 佐須町祇園寺

内容: 佐須から深大寺町の植物調査

持ち物: 筆記用具・図鑑等

連絡先: 環境保全課: 481-7086

「調布市環境モニター」メンバー随時募集!

## かに山の会

6/10(土) 10:00~12:30

集合場所: 深大寺自然広場、野草園横

内容: シュロ伐採、笹の下刈り、粗朶垣作り

準備: カマ・ノコ・ナタ・カケヤ等

直接集合場所へおいで下さい。

活動を始めて2年目です。会員募集中!

## 若葉町3丁目第3緑地 - 保全活動

6/11(日) 10:00~12:00

集合場所: 入間地域福祉センター

内容: 樹林地の整備と植物観察

連絡先: 緑と公園課 042-481-7083

## 人間樹林の会

6/18(日) 9:30~12:30

集合場所: 入間地域福祉センター

内容: 原則毎月第3日曜日に活動しています。

問合せは環境保全課へ 042-481-7086

## 凸凹山公園ワークショップ

-布田崖線緑地を考える市民の会-

6/25(日) 10時~12時(雨天中止)

集合場所: 現地(若宮八幡向かいの緑地)

内容: 管理作業 作業できる服装でお越し下さい。(発信: 渡辺)

連絡先: 緑と公園課: 042-481-7081

## どんぐり林公園(富士見町3丁目)

7/9(日) 10:00~12:00

内容: 「落ち葉だめ」の入れ替え作業と整備

主催: 富士見町地区協議会

問合せは環境保全課へ 042-481-7086

## 調布市環境フェア

6/17(土) 10時~16時 雨天時は第2会場のみ開催

第1会場: 調布市役所前庭

6月5日は環境の日です。行政・事業者・市民・民間団体が環境保全の重要性を認識し、積極的な取り組みをアピールする場です。楽しいイベントを用意してお待ちしています。

環境市民懇談会では活動グループの展示紹介と丸太切り体験コーナーを設けます。是非見に来てください!

第2会場: グリーンホール(小ホール)

浅井慎平氏講演会 14:00~15:00

第3会場 調布駅前公園

都市美化活動「ひろえば街が好きになる運動」

## 野川のごきげんうかがいー水生生物調査

6/24(土) 10時~12時 雨天中止(前日大雨の時も中止)

集合場所: 野川「大橋」左岸側児童公園

(または布田駅北口前、9:30出発)

調査地点: 細田橋下 いこいの水辺

持ち物: 川に入るためのズック靴。

参加費用: 保険代100円

申込先: 042-487-3087(大木)

夜間: 042-486-0625(江刺)

FAX: 042-487-3090



## -会議日程-

### ちょうふ環境市民懇談会・運営会議

6/12(月) 18:30~20:00

たづくり12階1202会議室

内容: 6/17環境フェアの準備他

### こどもエコクラブ サポーター会議

6/22(木) 19:00~20:00

たづくり602

内容: 今年度のこどもエコクラブの打ち合わせ

## 編集後記

マンションの敷地内にカラスの巣。親鳥が行ったり来たりしていたが、お隣の保育園から「幼児を襲うと困るので撤去して欲しい」との申し入れ。出入りの植木業者に撤去を頼む際、「卵だったら撤去して。もしヒナだったら可哀想なのでそのままです」と言いましたが、ヒナがいればこそカラスが凶暴になるのです。結局卵だったので無事解決でした。(鍛冶)

「ちょうふ環境市民懇談会」は、調布の自然環境を市民・行政・事業者の協働で保全・改善・回復していくために設立されました。2001年から保全活動の交流・支援、人材育成、情報収集・発信、提言などの活動をしています。ぜひご参加ください。

## ちょうふ環境市民懇談会

連絡先: 調布市環境保全課 tel 042-481-7086

E-mail: [kankyuu@w2.city.chofu.tokyo.jp](mailto:kankyuu@w2.city.chofu.tokyo.jp)

~調布市ホームページでカラー版がごらんいただけます~

市公式HP [くらしのガイド](#) [環境](#) [環境学習](#) [自然だより](#)